



平成10年(1998)12月号 No.724

今月のこよみ

- 地球温暖化防止月間 1日~31日
- 歳末たすけあい運動 1日~31日
- 骨髄提供者募集運動 1日~31日
- 世界エイズデー 1日

発行 和歌山県知事公室 広報広聴課

県民の友



南紀熊野体験博

リゾートヒアカヤマ'99

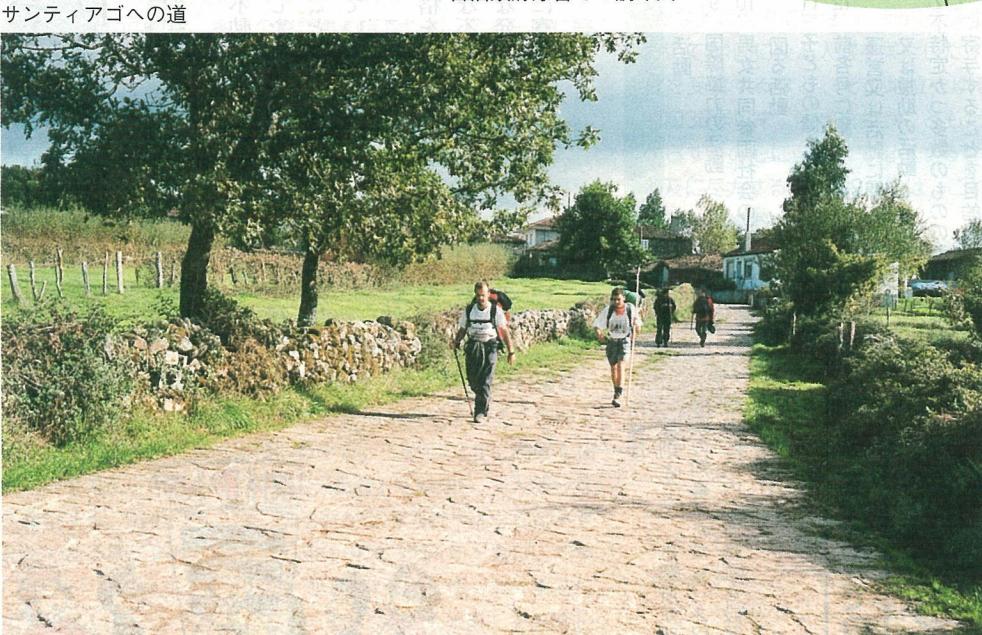
開催期間/平成11年4月29日(祝)~9月19日(日)

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 ☎0734(32)4111

スペイン ガリシア州 熊野古道とサンティアゴへの道が 姉妹道提携



サンティアゴへの道
ガリシア州
自治政府庁舎での調印式



来年開催する「南紀熊野体験博」のシンボル空間である『熊野古道』とスペイン・ガリシア州の『サンティアゴへの道』が姉妹道提携を締結しました。

『熊野古道』は高野とともに本県のみならず日本の貴重な歴史文化遺産であり、現在多くの人々に愛されています。一方、『サンティアゴへの道』もその最終地サンティアゴ・デ・コンポステラの街とともに世界文化遺産として登録されるなど、世界的に注目を集め、今なお多くの人々が訪れています。また、両道は歴史的にも巡礼路として同時期(10世紀)に発展し、東洋の東端と西洋の西端に位置したり、木の文化と石の文化という対照点もあります。

両県州は、この姉妹道提携を契機として観光、文化、芸術、教育など幅広い分野で緊密な交流を行い両古道を中心に互いに発展していくよう努力することを誓いました。

両古道の交流の第一弾として、県は「南紀熊野体験博」へのガリシア州政府答礼代表団とイベント交流団の派遣を正式要請しました。

主な記事

2面 障害者／特定非営利活動促進法
3面 拝啓県民のみなさまへ
県文化表彰
高齢者すこやかライフ便利帳⑥

4~5面 南紀熊野体験博ニュース
6~7面 お知らせ／同和連載
女性学ミニ講座①

8面 わかやま北南ニュース
和歌山ビッグ愛オープン
和歌山県写真コンテスト審査結果

古紙配合率80%再生紙を使用しています。

12月9日は、障害者の日です！

12月3日から9日は、障害者週間です。

「障害者の日」は、障害のある人もない人も、共に地域社会であたりまえに暮らせるまちの実現をめざし、国民一人ひとりの理解と認識を深めるために定められた日です。

県では、「和歌山県福祉のまちづくり条例」を制定し、「つれもていいこら」の精神で、一日でも早く、住んで良かったといえる「和歌山のまち」が実現できるよう取り組んでいます。

県民一人ひとりが、障害者の「社会参加の推進」を自分自身の問題として理解・認識していただくとともに、さりげない気持ちでの障害者の方に対するお手伝いなどのご協力ををお願いいたします。

○福祉のまちづくりは、「さりげない気持ちのお手伝い」と「一人ひとりの心がけ」から！

●お手伝いの基本は、まず「何かお手伝いしましょうか」と声をかけ、次に「どのようにお手伝いしましょうか」と聞くことです。

障害があるからといって、いつでも困っているわけではありません。いきなり何かをするのではなく、まず、一声かけましょう。

障害といっても、人によって障害の程度や部位などが違います。(熊野川中学校にて)
それぞれの人にあったお手伝いのために、本人に、何をどうすれば良いのか聞きましょう。

●できることからはじめましょう。

歩道などの点字ブロックの上に、自転車や荷物を置くことは、目の不自由な人の通行の妨げとなるため、絶対にしないでください。

一人ひとりの心がけで、こうしたことはすぐに解決できることです。



障害者登山にて

ご案内

○福祉の店「フレー・愛」

障害のある人が、施設や作業所でつくった木工パズル、財布等の皮製品やクリッショーン、ポーチといった製品を丸正百貨店(和歌山市)5階のおもちゃ売場に常設コーナーとして販売しています。

この障害者週間中の12月5日(土)、6日(日)の2日間、JR和歌山駅前で特設コーナーを設けてこれらの製品を販売します。

ぜひ、一度お立ち寄りください。



○障害者福祉のパイプ役(相談員)

県内には、216人の身体障害者相談員と57人の精神薄弱者相談員がいます。

相談員は、障害者の日常生活や福祉制度について相談に応じ、支援方法について、関係機関に連絡するなどの業務を行っています。

相談員については、各市町村の福祉係におたずねください。

○県障害者権利擁護相談室「ハートフル110番」開設

障害者の人権や財産関係あるいは労働条件などについて、電話、面談、ファックスによりお気軽にお相談ください。

場所 県子ども・障害者相談センター(和歌山市)

一般相談 月~金 午前10時~午後4時(祝日、年末年始除く)

☎ (0734) 48-2552、ファックス (0734) 48-2553

弁護士による法律相談 原則毎月第3水曜日午後1時30分~3時30分(予約制)

これからのかの社会と市民活動 特定非営利活動促進(NPO)法 12月1日 施行!!

法律の目的と法人格取得の効果

近年、福祉、環境、国際協力、まちづくりなど様々な分野において、ボランティア活動をはじめとした民間の非営利団体による社会貢献活動が活発化し、その重要性が認識されています。

現在、これらの団体の多くは、法人格を持たない任意団体として活動しています。そのため、銀行で口座を開設したり、事務所を借りたり、

不動産の登記をしたり、電話を設置したりする場合は、団体の名で行うことができず、様々な不都合が生じています。

この法律は、これらの団体に法人格を得る道を開いて、このような不都合を解消し、その活動の健全な発展を促進し、もって公益の増進を目的としています。

に寄与することを目的としています。

法律の概要

①対象となる団体

この法律に基づいて、特定非営利活動法人になれる団体は、次のように活動法人を満たすことが必要です。

ア 特定非営利活動(注1)を行うこと

イ 営利を目的としないもの

ウ 社員の資格の得喪に関する規定

エ 活動法人になれる団体は、次のように活動法人を満たすことが必要です。

ア 特定非営利活動(注1)を行うこと

イ 営利を目的としないもの

ウ 社員の資格の得喪に関する規定

設立の手続

特定非営利活動法人を設立するためには、法律に定められた書類(注2)を添付した申請書を所轄庁(注3)に提出し、設立の認証を受けます。

設立の認証後、登記すること

により、法人として成立することになります。

(注3) 所轄庁

原則として、事務所が所在する都道府県の知事。ただし、2以上の都道府県の区域内に事務所を設置する場合は、経済企画庁

原稿用紙

府県の知事。ただし、2以上の都道府

県の区域内に事務所を設置する場合は、

経済企画庁

原稿用紙

府県の知事。ただし、2以上の都道府

県の区域内に事務所を設置する場合は、

舞祭会で西口勇
落葉が風に吹かれて庭先を舞っています。
いよいよ今年も最後の月となりました。今年もいろんな
ことがありました。アジア・オセアニアの十三ヵ国・地
域から二千人をこえる子ども達が参加し、開かれた「アジ
アこどもフェスティバル」や「スペイン・サンティアゴへ
の道と熊野古道の姉妹道提携」など楽しい話題もありま
した。また、県民の皆さんの健康と福祉の拠点として「新県
立医大(大学部門)」や「和歌山ビッグ愛」が産声を上げ
ました。

しかし一方、全国的なニュースとなつた毒物混入事件など悲しいことも起
ります。ご遺族の方々や通院されている方々のことを思い、あらためてお見
舞いを申し上げますと共に、一日も早い解決を願っています。

社会経済情勢も極めて厳しい時ですが、あと二年でいよいよ二十一世紀を迎
えます。県民の皆さんと力を合わせて、明るい二十一世紀を迎えるものです。
そのためにも来年開かれる「南紀熊野体験博」を是非とも成功させ、人々の心
をいやし、みたし、よみがえらせる地「和歌山」内外にアピールしたいと思
います。

拝啓 県民のみなさまへ

落ち葉が風に吹かれて庭先を舞っています。
いよいよ今年も最後の月となりました。今年もいろんな
ことがありました。アジア・オセアニアの十三ヵ国・地
域から二千人をこえる子ども達が参加し、開かれた「アジ
アこどもフェスティバル」や「スペイン・サンティアゴへ
の道と熊野古道の姉妹道提携」など楽しい話題もありま
した。また、県民の皆さんの健康と福祉の拠点として「新県
立医大(大学部門)」や「和歌山ビッグ愛」が産声を上げ
ました。



県文化表彰

文化の向上発展に、特に貢献された方々に贈られる平成10年度県文化表彰の表彰式が11月2日、県庁で行われました。今年は4人2団体が受賞されました。受賞者の皆さんより一層のご活躍をお祈りします。

●文化賞

佐和 隆光／住所 京都府京都市

出身地 伊都郡高野町／生年月日 昭和17年11月13日

昭和40年東京大学経済学部を卒業し同大学院進学、昭和45年には著書「計量経済学の基礎」が日本経済新聞経済図書文化賞を受賞。同年渡米し、世界の中から日本の経済を見つめた。帰国後、昭和55年からは京都大学経済研究所教授として多くの経済学を志すものに多大な影響を与えるとともに、多数の文献を著した。その中には、多くの専門書のほかにも、広く一般に経済学の仕組みとその魅力を伝えるための作品も多数存在する。特に近年は、環境問題にも積極的に取り組み、経済発展と資源・エネルギー問題及び環境問題という相反する問題を世界的な規模で研究し、今後我が国においても取り組まなければならない諸問題について、経済学をとおして問題解決に多大な尽力を続けている。

●文化功労賞

今川 富治(号 冷光)／住所 海草郡下津町

出身地 有田郡広川町／生年月日 大正3年10月28日

戦後、下津町にて教職に従事する傍ら、天狼を主宰する俳人山口誓子に師事し、自己研鑽に努める。昭和32年に同師を招き岩根冬青氏らとともに「和歌山天狼会」を結成し、「天狼会誌」を発行する。昭和57年には、俳句歴が50年をかぞえ、この半世紀にわたる間に創作した多くの句の中から551句を選び、句集「五十年」を出版するとともに、平成4年には、限りなく天空に広がっていくことを題名とした、第二句集「弥天」を出版し、広く賞賛を浴びた。現在も各新聞紙上において俳壇選者を務めるほか、各種句会の企画運営に関わるなど、後進の指導にも力を注いでいる。

●文化奨励賞

宮下 直子／住所 和歌山市／出身地 大阪府枚方市
生年月日 昭和35年3月28日

幼少の頃より、音楽に対する非凡な才能を表し、小学校時代には、全日本学生音楽コンクール西日本大会ピアノ部門で優勝したのを始め、高校時代には同コンクール2位に入賞するなど、全国にその名を轟かせた。その後も研鑽を怠らず、東京芸術大学音楽学部ピアノ専攻在学中に「安宅賞」を受賞し、同大学オーケストラのソリストに選ばれ、絶賛を浴びる。大学卒業後渡欧し、その技術を磨くとともに、欧州各地で開催されるコンクール等へ積極的に出演し、高い評価を得た。留学を終え帰国した後も、全国各地において精力的にコンサート活動に取り組み、

高齢者 すこやかライフ 便利帳⑥

今回は、在宅福祉サービスの種類と内容等についてご紹介します。

Q どのようなサービスがありますか。

A 寝たきりになり介護を必要とする方を支援するためのサービスを紹介します。

サービスの種類	サービスの内容	費用
訪問介護 (ホームヘルプサービス)	日常生活を営むのに支障のある高齢者の家庭をホームヘルパーが訪問して、食事、入浴や排泄などのお世話、調理、洗濯や買い物などのサービスを行います。	世帯の所得に応じて、1時間あたり0~940円
日帰り介護 (デイサービス)	送迎用リフト付きバスなどを用いて、体の弱い、また寝たきりの高齢者をデイサービス施設に送迎し、食事や入浴のサービスを行います。	市町村によって異なるが、1回500~1,000円程度
短期入所生活介護 (ショートステイ)	寝たきり等の高齢者を介護している家族の方が、冠婚葬祭や介護に疲れて休みたい時など、家族にかわって老人ホームで短期間お世話をします。	世帯の所得に応じて、1日あたり0~2,230円
老人日常生活用具 給付事業	車椅子や特殊寝台などの日常生活用具の給付、又は貸与します。	世帯の所得に応じて、0円~全額
老人訪問看護 ステーション	かかりつけ医の指示に基づき、老人訪問看護ステーションから看護婦等が寝たきりの高齢者の家庭を訪問し、看護サービスを行います。	1日あたり250円ただし長時間にわたるサービスや交通費など別途負担あり

この他、県単独事業で市町村と協力して実施しているサービスを紹介します。

サービスの種類	サービスの内容	費用
要援護老人生活 補助用具給付事業	紙おむつや寝具乾燥器などの生活補助用具を給付します。(紙おむつのみ所得税非課税世帯を対象とします)	世帯の所得に応じて、0円~全額
高齢者住宅改造 補助事業	入浴、移動や排泄など日常生活の便宜を図るために住宅を改造する費用を助成します。(所得税非課税世帯を対象とします)	100万円を限度に、うち4分の1を負担又は無料

Q どのような方が利用できるのでしょうか。

A 65歳以上(65歳未満で、特に必要があると認められた方も含みます)で寝たきり、痴呆、虚弱など日常生活を営むのに支障がある高齢者とその家庭が対象となります。

Q どこに申し込みやすいのでしょうか。

A くわしくは、最寄りの市町村の老人福祉担当課又は在宅介護支援センター等に相談してください。

(在宅介護支援センターとは、在宅での介護に関する心配ごとに電話相談、面接相談などで応じます。また夜間の相談にも応じられるようになっており、費用は無料です。)

我が国において多くの観衆を魅了している。

近野獅子舞団／民俗芸能保持団体／創立 昭和2年

西牟婁郡中辺路町では、野中・近露の隣接する両地区的住民が力を合わせて、昭和52年に近野獅子舞団を組織し、貴重な無形民俗文化財「野中の獅子舞」の保存伝承に取り組んでいる。毎年11月3日の秋祭りには、近野神社、近露王子跡に合わせ奉納されるほか、正月三が日には地区の一軒一軒を舞って廻り、新年の祝いと悪魔払いを行う。近野獅子舞団は和歌山県民俗芸能大会をはじめ、全国の民俗芸能大会に出演し、県内外の無形民俗文化財保持団体と交流を深めている。

和歌山県歌人クラブ／短歌／創立 昭和23年

本年度で創立50周年を迎えた同クラブは、各結社で活躍してきた歌人たちが集い、その作歌力や鑑賞力を切磋琢磨するとともに、短歌の普及と振興をとおし地域文化の向上に寄与するため、昭和23年に組織された。毎年春と秋に開催する短歌大会では作歌だけにとどまらず、県内外より著名な歌人を招き講演会を実施。特に秋の短歌大会では和歌山県民文化祭に参加し、短歌のもつ魅力を会員のみならず多くの人々に伝えている。年刊歌集「きのくに」はふるさとに対する深い愛情が込められた歌集として全国的に高い評価を得ている。

シンボルパーク

南紀熊野体験博の東西の玄関口、田辺新庄と那智勝浦にはシンボルパークを常設。「光と映像と音のイリュージョン」や「ミニコンサート」「和歌山の伝統芸能」など、多彩な催し物を行います。また体験博の情報センターにもなります。



**南紀熊野体験博
テーマストーリーの絵本発行!**

南紀熊野体験博実行委員会では、英国の絵本作家ジョン・バーニンガムによる「クー」と「ナン」の物語を、体験博のイメージキャラクターとして、パンフレットやポスターなどに活用していますが、この絵本は、絵本として10月30日に全国で発行されました。

この絵本は、まず最初に日本で発売し、その後世界中で発行される予定となっています。

また、絵本では珍しいことだと思いますが、ジョン・バーニンガムのメッセージも巻頭ワードとして記載されています。また、本には「クー」と「ナン」をよろしく! イメージキャラクターの子達が、世界中を巡り、地球環境保護を大人に訴えるといふ物語が、日本語訳文とともに収められています。

熊野比丘尼隊活躍中!

南紀熊野体験博キャンペーンレディによる「熊野比丘尼隊」が、9月から全国キャンペーンとして、京都、名古屋、東京、神戸、岡山、福岡、大阪を訪問しました。各地では、テレビ出演や新聞社、熊野ゆかりの地訪問やJR駅構内でのキャンペーンを行い、多くの方々に来場を呼び掛けました。

南紀熊野体験博 ニュース

開催期間：平成11年4月29日(祝)

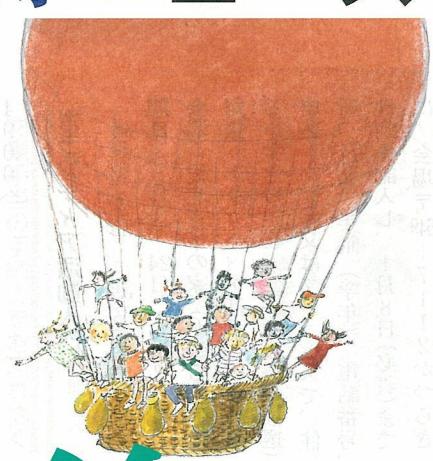
～9月19日(日)

問合せ：南紀熊野体験博実行委員会

和歌山 (0734)41-2070

田辺 (0739)81-2190

那智勝浦 (0735)52-9190



川山海も。

和歌山の大自然がそのまま会場。いつでも、いろいろな体験ができる、それが南紀熊野体験博です。

日本を代表するリゾート・和歌山県。なかでも南紀熊野は、心と体を癒す場として古くから人々に親しまれてきました。南紀熊野体験博は、人と自然が共生し、心と体を癒し、新たな活力を生む、新しいリゾートライフを提案する博覧会です。会場は、南紀熊野全域。豊かな自然、歴史や文化、そして人との出会いを通して、ここでのリゾートを実感できる様々なイベントを展開します。



県庁・県教育委員会への郵便は
〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課あて
電話は ☎ (0734) 32-4111

ごあんない

「県民の友」点字版・カセット
テープ版

県では、視覚障害の方のために、
広報紙「県民の友」の点字版とカセット
トテープ版(声の県民の友)を作成し
ています。申込は県庁広報広聴課へ。

なりましたが、未だに適合するドナ
ーが見つからない患者さんがいます。
30万人になりますと、ほとんどの
患者さんにドナーが見つかります。
ドナー登録にあなたのご協力を!
骨髓バンクについてのお問い合わせを!
せは、県庁薬務課、各県立保健所へ
くわしくは県庁広報広聴課へ。

○山田洋次監督「学校Ⅲ」
○梅川俊明監督「鯨捕りの海」

○山田洋次監督「学校Ⅲ」
くわしくは県庁青少年課へ

○梅川俊明監督「鯨捕りの海」

~県政がわかる、納得、身近になる~
県政広報番組紹介

テレビ テレビ和歌山

きのくに'98 日曜日 午前10時~
(再)午後10時30分~

※番組は県庁サービスステーションで配布しています。
県民チャンネル 月~金曜日 午後8時55分~
県政フラッシュ 金曜日 午後6時からのニ

ュースライブ内

はばたく紀の国 土曜日 午後6時~

ラジオ 和歌山放送

県民マイク 土曜日 午後2時30分~
※番組は県庁サービスステーションで配布しています。

県庁だより 毎日 午前11時40分~
(再)午後6時~

定期便教育の窓 第2・4土曜日 午前8時45分~
みんなの同和運動 第3土曜日 午後2時15分~

FM CO・CO・LO 76.5MHz

ワカヤマ・エメラルド・サンシャイン

土曜日 午前11時~

文字放送 テレモ西日本 511#

紀の国・和歌山情報 毎日 午前5時~深夜0時

催し

わかやま館 ☎ (0734) 48-0070

○クリスマスイベント

●サンタへの手紙 サンタさんへのメッセージを木につるした靴下に入れていただくと、クリスマスの日にサンタさんからカードが届きます。11月21日~12月20日

●サンタの絵画展 12月16~27日

●サンタと記念撮影 12月13・20日

 ●サンタの工作教室 サンタのお面を作ります。12月20・23日
●ステージイベント 12月5・6・12・13・19・20・23日

↑昨年のステージイベント 20・23日

県立近代美術館 ☎ (0734) 36-8690

フランス現代美術展 眼と精神

12月5日~1月17日

県植物公園緑花センター ☎ (0736) 62-4029

お正月を飾る寄せ植えの作り方 12月20日

七草粥と食べられる野草

1月10日

お気軽などうぞ

○交通事故相談

【常設相談】月~金曜日(東牟婁振興局は水曜日を除く)

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁振興局

【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 12月21日 受付 午後1~2時 ●東牟婁振興局

12月18日 受付 正午まで

【巡回相談】●伊都振興局 12月16日 ●西牟婁振興局 1月13日

○県民相談

【常設相談】月~金曜日 場所 県庁県民相談室、各振興局

【弁護士による相談】12月25日、1月8日 場所 県庁県民相談室 受付 午前9~11時

【移動相談】●古和田会館(打田町) 12月18日

●岸上総合会館(橋本市) 1月14日 受付 午後1~3時

*くわしくは ☎ (0734) 41-2359(交通事故相談)、☎ (0734) 41-2356(県民相談)へ

○紀の国被害者支援センター

犯罪・事故・災害などの被害者やその家族の方々を精神的に支援します。

☎ (0734) 27-1000

月~金曜日 午後1~4時 木曜日 午後6~9時

わかやま北南 NEWS



近畿自動車道松原那智勝浦線
中心杭(田辺市)



主要県道かつらぎ桃山線
神田バイパス完成
桃の里に快適道路

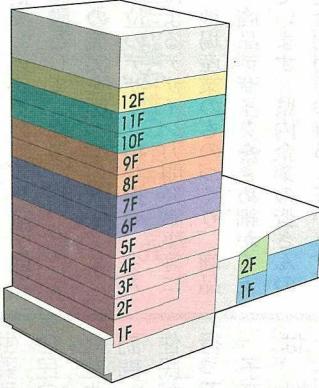


ふるさとの未来づくりに
国際交流in天野

県では、個性を生かした魅力的な地域づくりのため、各振興局単位で独自の事業を行っています。伊都地方では、10月31日~11月1日に、かつらぎ町天野地区の方と、外国人の方が、キノコ狩りや、ジャズコンサート鑑賞、餅つきなどで、交流を図りました。キノコ狩りでは、天野の山中に分け入り、キノコを探しました。キノコが見つかると歓声が上がり



り、なかには直径15センチほどの傘をもつ大物も。採取したキノコは夕食に出され、みんなで舌鼓を打ちました。(かつらぎ町)



この施設は、心と身体の健康づくり、福祉に関する情報提供や研修、国際交流活動や女性・青少年の活動をサポートし、福祉・保健・交流の拠点となるものです。

また、大ホール、展示ホールは催し物に適したものとなつており、会議室も16室設けています。

12月2日にオープンし、年末年始を除き、毎日午前9時から午後9時まで利用できます。

ご利用やお問い合わせはビッグ愛管理センター ☎ (0734) 35-5200へ



こうくう
県障害児(者)・高齢者歯科口腔保健センター

心身に障害のある方、寝たきり高齢者の方のための歯科診療、保健指導、相談のセンターです。

開所日 木曜日・日曜日

開所時間 午前10時~午後4時

予約受付 12月3日以降の上記日時に ☎ (0734) 35-5190へ

国際交流センター

開館時間 午前10時~午後6時30分

休館日 土・日曜日・祝日、12月29日~1月3日

サークル室 研修や会議のほか、国際交流団体の催しなど、多目的に利用できます。事前申込が必要です。

交流ラウンジ 国際交流に興味のある県民の方々が、自由に出入りでき、気軽に歓談できます。

資料閲覧室 海外に関する図書・雑誌・新聞・ビデオなどが閲覧できます。

※外国の方が快適に生活できるよう生活相談を行います。

☎ (0734) 35-5241へ

12 展望ロビー	県共同募金会
10-11 ビストロ foodian(レストラン)	県福祉事業団
9 ホテルランドマーク和歌山	県福祉保健研修人材センター
8 県女性センター りいぶる	県福祉人材無料職業紹介所
7 県青少年活動センター	和歌山県民総合健診センター
6 県国際交流センター	成人病センター
5 県いきいき長寿社会センター	県精神保健福祉センター
4 県高齢者総合相談センター	総合センター
3-4 県高齢者無料職業相談所	県障害児(者)・高齢者歯科口腔保健センター
2 県老人クラブ連合会	展示ホール 大ホール
1 県老人保健施設協議会	会議室



准特選

「祭りの子」

矢口とし子さん

尾崎永藏さん

「禊」

山マリーナシティ

(和歌山市)

のほか、

県内各地

での展示

を予定して

います。

以上入賞作品と、入選作品は和歌

山市

のほか、

和歌山市

のほか、

和歌山市